

令和5年2月2日

令和7年度（令和6年度実施）奈良教育大学教育学部入学者選抜について
（予告：補遺その1）

奈良教育大学

奈良教育大学（以下、「本学」という。）では、令和7年度（令和6年度実施）本学教育学部入学者選抜について、下記のとおり予告内容の追加がありましたので、お知らせします。

本予告内容は現時点のものであり、今後の検討状況により変更になる場合もあります。

そのため、新たに予告する内容が出てきた場合やお知らせした内容から一部変更が必要な場合には、追ってお知らせします。

従いまして、本学ホームページ（「令和5年1月4日付けの予告」を含む。）、令和6年度に公表する「令和7年度入学者選抜要項」及び「令和7年度学生募集要項（入試区分毎で公表）」の内容についても必ずご確認くださいませよう、よろしくお願いします。

記

1. 大学入学共通テスト利用教科・科目について

（要点）

・一般選抜における大学入学共通テスト利用教科・科目（配点を含む。）について、別紙1のとおり決定しましたので、予告・公表します。

[\[別紙1（令和7年度奈良教育大学入学者選抜の実施教科・科目等について）をご確認ください。\]](#)

・総合型選抜における大学入学共通テスト利用教科・科目のうち、令和5年1月4日付けの予告・公表時点では未定であった美術教育専修及び技術教育専修の2専修分についても以下のとおり決定しましたので、併せて予告・公表します。

専修	大学入学共通テスト 利用教科・科目
美術教育専修	①外国語から1科目（200点） ②「国語」（200点） ③数学、地理歴史・公民、理科又は「情報Ⅰ」から1科目（100点） 〔3教科3科目〕 合計500点
技術教育専修	①外国語から1科目（200点） ②「数学Ⅰ」又は「数学Ⅰ・A」から1科目（100点） ③数学（②以外の科目）、地理歴史・公民、理科又は「情報Ⅰ」から2科目（200点） 〔3教科4科目〕 又は〔4教科4科目〕 合計500点

2. 一般選抜について

(要点)

・一般選抜では、主に思考力・判断力・表現力等の能力を評価するために、原則、各専修の専門性に即した専門科目の学力検査又は小論文による記述式試験を課します。以下に記載の専修では、専門科目の学力検査又は小論文に代えて、面接試験の中で記述式問題を課すことで思考力・判断力・表現力等の能力も評価します。

(面接試験の中で記述式問題を課す専修)

- ・幼年教育専修（後期日程）
- ・国語教育専修（後期日程）
- ・数学教育専修（後期日程）
- ・家庭科教育専修（前期日程・後期日程）
- ・技術教育専修（前期日程・後期日程）

以上、5専修

・一般選抜における調査書は、アドミッション・ポリシーに基づき、学力の三要素（1. 基礎的な知識・技能、2. 思考力・判断力・表現力等の能力、3. 主体性・多様性・協働性）を多面的・総合的に評価するための基礎資料として活用します。

・保健体育専修では、現行同様に、志願者に「自己推薦書」の提出は求めることとし、同推薦書も用いることで主体性・多様性・協働性の評価を行います。

・一般選抜では、旧教育課程履修者等に対して特別な経過措置はとりませんが、出題内容によって配慮することとします。

・令和7年度教育学部一般選抜の実施教科・科目等については、以下のとおりです。

[別紙1（令和7年度奈良教育大学入学者選抜の実施教科・科目等について）をご確認ください。]【再掲】

[別紙2（専門科目の出題範囲）をご確認ください。]

[別紙3（実技検査の内容・評価の観点）をご確認ください。]

[別紙4（小論文の内容・評価の観点）をご確認ください。]

[別紙5（面接の内容・評価の観点）をご確認ください。]

3. 総合型選抜について

(要点)

・令和5年1月4日付けの予告・公表時点で未定であった、第一次選考の詳細などを含む選抜方法等については、以下のとおりです。

選抜方法	(1) 第一次選考 ア. 第一次選考（専修） i. 専修ごとに理解力・表現力・意欲等を評価する試験を課します。 (詳細は別紙6（第一次選考の内容・評価の観点、加点となる公的な資格等）のとおりに) ii. 配点は450点とします。
------	--

	iii. 加点対象となる公的な資格等については、別紙 6（第一次選考の内容・評価の観点、加点となる公的な資格等）【再掲】のとおりとします。 イ. 共通加点枠 i. 配点は 20 点とします。 ii. 加点項目は下記のとおりとします。 ①中学校卒業後、教育又は人間形成に貢献するボランティア（※）に合計 30 時間以上従事した場合（高等学校、ボランティア団体等がその旨を証明できる場合に限る。） （※）主体性等を評価する観点から学校のカリキュラム上の活動として位置づけられたものではないこと ②各地方自治体教育委員会が実施する教員養成にかかるプログラム（受講時間数が 30 時間以上のものに限る。なお、各地方自治体教育委員会が単独で実施するもののほか、他機関と連携して実施するものも含む。）を修了した場合 iii. ①又は②に該当する場合の加点は 20 点（ただし、①及び②の両方に該当する場合の加点は 20 点を超えないものとする。）とします。 （2）第二次選考 第一次選考合格者に、資格試験として大学入学共通テストを課します。
合格判定の基準	（1）第一次選考 ア. 専修ごとに、第一次選考（専修）（配点 450 点）の得点に共通加点枠（配点 20 点）の得点を加えた総点の上位者から順番に、第一次選考合格者を決定する。なお、第一次選考合格者は募集人員を超えないものとする。ただし、最下位の同点者が 2 名以上の場合はこの限りではありません。 イ. ア. のうち、第一次選考（専修）の得点率が 6 割未満の場合、第一次選考不合格とする。 （2）第二次選考 ア. 大学入学共通テストにおいて各専修が指定する科目の合計点が 5 割 5 分以上の場合、第二次選考合格とする。 イ. 各専修が指定する科目を受験していなかった場合は不合格とする。

・第二次選考は令和 5 年 1 月 4 日付けの予告・公表時点では未定であった美術教育専修及び技術教育専修の 2 専修分については、上記「1. 大学入学共通テスト利用教科・科目について」に記載のとおりです。

・総合型選抜では、旧教育課程履修者等に対して特別な経過措置はとりませんが、出題内容によって配慮します。

以上

(本件問合せ先)

奈良教育大学入試課

TEL:0742-27-9126

FAX:0742-27-9145

Mail: nyuusi@nara-edu.ac.jp

別紙 1

令和 7 年度奈良教育大学入学者

学部・学科等名及び入学定員等				一般選抜 の区分 ・日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名			
					教科	出 願 科 目 名 等		
教育学部 前期149名 後期62名 総合型 44名	学校 教育 教員 養成 課程	教育 学 専 攻	教育学専修 15名 前期 8名 後期 3名 総合型 4名	前 期 2月25日	国 数 地歴 公民 理	〔6教科8科目若しくは9科目〕又は〔7教科8科目若しくは9科目〕 〔国〕 〔数Ⅰ、数A〕、〔数Ⅰ〕 〔数Ⅱ、数B、数C〕 〔地総、地探〕、〔歴総、日探〕、〔歴総、世探〕 〔地総、歴総、公〕、〔公、倫〕、〔公、政・経〕 地歴公民から2科目選択した場合 A〔物基、化基、生基、地基〕から2 地歴公民から1科目選択した場合 B〔物〕、〔化〕、〔生〕、〔地〕から1 C〔物基、化基、生基、地基〕から2及び〔物〕、〔化〕、〔生〕、〔地〕から1 D〔物〕、〔化〕、〔生〕、〔地〕から2 〔英・英リ〕、〔独〕、〔仏〕、〔中〕、〔韓〕 〔情Ⅰ〕	必須 から1 必須 から1又は2	⇨A又はB ⇨C又はD
				後 期 3月12日	国 数 地歴 公民 理	〔6教科6科目若しくは7科目〕 〔国〕 〔数Ⅰ、数A〕、〔数Ⅰ〕 〔数Ⅱ、数B、数C〕 〔地総、地探〕、〔歴総、日探〕、〔歴総、世探〕 〔地総、歴総、公〕、〔公、倫〕、〔公、政・経〕 A〔物基、化基、生基、地基〕から2 B〔物〕、〔化〕、〔生〕、〔地〕から1 〔英・英リ〕、〔独〕、〔仏〕、〔中〕、〔韓〕 〔情Ⅰ〕	必須 から1 必須 から1	A又はB
			心理学専修 15名 前期 9名 後期 4名 総合型 2名	前 期 2月25日	国 数 地歴 公民 理	〔6教科8科目若しくは9科目〕又は〔7教科8科目若しくは9科目〕 〔国〕 〔数Ⅰ、数A〕、〔数Ⅰ〕 〔数Ⅱ、数B、数C〕 〔地総、地探〕、〔歴総、日探〕、〔歴総、世探〕 〔地総、歴総、公〕、〔公、倫〕、〔公、政・経〕 地歴公民から2科目選択した場合 A〔物基、化基、生基、地基〕から2 地歴公民から1科目選択した場合 B〔物〕、〔化〕、〔生〕、〔地〕から1 C〔物基、化基、生基、地基〕から2及び〔物〕、〔化〕、〔生〕、〔地〕から1 D〔物〕、〔化〕、〔生〕、〔地〕から2 〔英・英リ〕、〔独〕、〔仏〕、〔中〕、〔韓〕 〔情Ⅰ〕	必須 から1 必須 から1又は2	⇨A又はB ⇨C又はD
				後 期 3月12日	国 数 地歴 公民 理	〔6教科6科目若しくは7科目〕 〔国〕 〔数Ⅰ、数A〕、〔数Ⅰ〕 〔数Ⅱ、数B、数C〕 〔地総、地探〕、〔歴総、日探〕、〔歴総、世探〕 〔地総、歴総、公〕、〔公、倫〕、〔公、政・経〕 A〔物基、化基、生基、地基〕から2 B〔物〕、〔化〕、〔生〕、〔地〕から1 〔英・英リ〕、〔独〕、〔仏〕、〔中〕、〔韓〕 〔情Ⅰ〕	必須 から1 必須 から1	A又はB
			幼年教育専修 13名 前期 8名 後期 3名 総合型 2名	前 期 2月25日	国 数 地歴 公民 理	〔6教科8科目若しくは9科目〕又は〔7教科8科目若しくは9科目〕 〔国〕 〔数Ⅰ、数A〕、〔数Ⅰ〕 〔数Ⅱ、数B、数C〕 〔地総、地探〕、〔歴総、日探〕、〔歴総、世探〕 〔地総、歴総、公〕、〔公、倫〕、〔公、政・経〕 地歴公民から2科目選択した場合 A〔物基、化基、生基、地基〕から2 地歴公民から1科目選択した場合 B〔物〕、〔化〕、〔生〕、〔地〕から1 C〔物基、化基、生基、地基〕から2及び〔物〕、〔化〕、〔生〕、〔地〕から1 D〔物〕、〔化〕、〔生〕、〔地〕から2 〔英・英リ〕、〔独〕、〔仏〕、〔中〕、〔韓〕 〔情Ⅰ〕	必須 から1 必須 から1又は2	⇨A又はB ⇨C又はD
				後 期 3月12日	国 数 地歴 公民 理	〔6教科6科目若しくは7科目〕 〔国〕 〔数Ⅰ、数A〕、〔数Ⅰ〕 〔数Ⅱ、数B、数C〕 〔地総、地探〕、〔歴総、日探〕、〔歴総、世探〕 〔地総、歴総、公〕、〔公、倫〕、〔公、政・経〕 A〔物基、化基、生基、地基〕から2 B〔物〕、〔化〕、〔生〕、〔地〕から1 〔英・英リ〕、〔独〕、〔仏〕、〔中〕、〔韓〕 〔情Ⅰ〕	必須 から1 必須 から1	A又はB
			特別支援教育専修 12名 前期 6名 後期 3名 総合型 3名	前 期 2月25日	国 数 地歴 公民 理	〔6教科8科目若しくは9科目〕又は〔7教科8科目若しくは9科目〕 〔国〕 〔数Ⅰ、数A〕、〔数Ⅰ〕 〔数Ⅱ、数B、数C〕 〔地総、地探〕、〔歴総、日探〕、〔歴総、世探〕 〔地総、歴総、公〕、〔公、倫〕、〔公、政・経〕 地歴公民から2科目選択した場合 A〔物基、化基、生基、地基〕から2 地歴公民から1科目選択した場合 B〔物〕、〔化〕、〔生〕、〔地〕から1 C〔物基、化基、生基、地基〕から2及び〔物〕、〔化〕、〔生〕、〔地〕から1 D〔物〕、〔化〕、〔生〕、〔地〕から2 〔英・英リ〕、〔独〕、〔仏〕、〔中〕、〔韓〕 〔情Ⅰ〕	必須 から1 必須 から1又は2	⇨A又はB ⇨C又はD
				後 期 3月12日	国 数 地歴 公民 理	〔6教科6科目若しくは7科目〕 〔国〕 〔数Ⅰ、数A〕、〔数Ⅰ〕 〔数Ⅱ、数B、数C〕 〔地総、地探〕、〔歴総、日探〕、〔歴総、世探〕 〔地総、歴総、公〕、〔公、倫〕、〔公、政・経〕 A〔物基、化基、生基、地基〕から2 B〔物〕、〔化〕、〔生〕、〔地〕から1 〔英・英リ〕、〔独〕、〔仏〕、〔中〕、〔韓〕 〔情Ⅰ〕	必須 から1 必須 から1	A又はB

選抜の実施教科・科目等について

(1 / 4)

個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等												その他の 選抜方法等	
教科等	科目等	試験の区分	国語	数学	地歴	公民	理科	外国語	情報	小論文	実技	面接	自己推薦書	配点 合計	
その他	小論文	共通テスト	200	200	※ 300	※ 300	※ 300	200	100					1,000	総合型
		個別学力 検査等								300				300	追加合格 欠員補充
		計	200	200	※ 300	※ 300	※ 300	200	100	300				1,300	
その他	小論文	共通テスト	100	100	※※ 100	※※ 100	100	100	100					600	
		個別学力 検査等								300				300	
		計	100	100	※※ 100	※※ 100	100	100	100	300				900	
その他	小論文	共通テスト	200	200	※ 300	※ 300	※ 300	200	100					1,000	総合型
		個別学力 検査等								300				300	追加合格 欠員補充
		計	200	200	※ 300	※ 300	※ 300	200	100	300				1,300	
その他	小論文	共通テスト	100	100	※※ 100	※※ 100	100	100	100					600	
		個別学力 検査等								300				300	
		計	100	100	※※ 100	※※ 100	100	100	100	300				900	
その他	小論文	共通テスト	200	200	※ 300	※ 300	※ 300	200	100					1,000	総合型
		個別学力 検査等								300				300	追加合格 欠員補充
		計	200	200	※ 300	※ 300	※ 300	200	100	300				1,300	
その他	面接 (記述式 問題を含む)	共通テスト	100	100	※※ 100	※※ 100	100	100	100					600	
		個別学力 検査等									300			300	
		計	100	100	※※ 100	※※ 100	100	100	100			300		900	
その他	小論文	共通テスト	200	200	※ 300	※ 300	※ 300	200	100					1,000	総合型
		個別学力 検査等								300				300	追加合格 欠員補充
		計	200	200	※ 300	※ 300	※ 300	200	100	300				1,300	
その他	小論文	共通テスト	100	100	※※ 100	※※ 100	100	100	100					600	
		個別学力 検査等								300				300	
		計	100	100	※※ 100	※※ 100	100	100	100	300				900	

別紙 1

令和 7 年度奈良教育大学入学者

学部・学科等名及び入学定員等				一般選抜の区分 ・日程	教科	大学入学共通テストの利用教科・科目名					
						出 願 科 目 名 等					
教育学部	255名 前期 149名 後期 62名 総合型 44名	国語教育専修 25名 初等教育履修分野 13名 中等教育履修分野 12名 前期 初等教育履修分野 9名 中等教育履修分野 8名 後期 初等教育履修分野 2名 中等教育履修分野 2名 総合型 初等教育履修分野 2名 中等教育履修分野 2名	前 期 2月25日	前 期 2月25日	国数	(6教科8科目若しくは9科目)又は(7教科8科目若しくは9科目)	[国] [数Ⅰ、数Ⅱ、数Ⅲ] [数Ⅱ、数Ⅲ、数Ⅳ] [地総、地探]、[歴総、日探]、[歴総、世探] [地総、歴総、公]、[公、倫]、[公、政・経]	必須 から1 必須			
					地歴公民理	地歴公民から2科目選択した場合 A [物基、化基、生基、地基] から2 B [物]、[化]、[生]、[地] から1	から1又は2 ⇨A又はB				
					外情	地歴公民から1科目選択した場合 C [物基、化基、生基、地基] から2 及び [物]、[化]、[生]、[地] から1 D [物]、[化]、[生]、[地] から2 [英・英リ]、[独]、[仏]、[中]、[韓] [情Ⅰ]	C又はD から1 必須				
					後 期 3月12日	後 期 3月12日	国数	(6教科6科目若しくは7科目)	[国] [数Ⅰ、数Ⅱ、数Ⅲ] [数Ⅱ、数Ⅲ、数Ⅳ] [地総、地探]、[歴総、日探]、[歴総、世探] [地総、歴総、公]、[公、倫]、[公、政・経]	必須 から1 必須	
							地歴公民理	地歴公民から2科目選択した場合 A [物基、化基、生基、地基] から2 B [物]、[化]、[生]、[地] から1	から1 A又はB		
							外情	地歴公民から1科目選択した場合 C [物基、化基、生基、地基] から2 及び [物]、[化]、[生]、[地] から1 D [物]、[化]、[生]、[地] から2 [英・英リ]、[独]、[仏]、[中]、[韓] [情Ⅰ]	から1 必須		
					前 期 2月25日	前 期 2月25日	国数	(6教科8科目若しくは9科目)又は(7教科8科目若しくは9科目)	[国] [数Ⅰ、数Ⅱ、数Ⅲ] [数Ⅱ、数Ⅲ、数Ⅳ] [地総、地探]、[歴総、日探]、[歴総、世探] [地総、歴総、公]、[公、倫]、[公、政・経]	必須 から1 必須	
							地歴公民理	地歴公民から2科目選択した場合 A [物基、化基、生基、地基] から2 B [物]、[化]、[生]、[地] から1	から2 A又はB		
							外情	地歴公民から1科目選択した場合 C [物基、化基、生基、地基] から2 及び [物]、[化]、[生]、[地] から1 D [物]、[化]、[生]、[地] から2 [英・英リ]、[独]、[仏]、[中]、[韓] [情Ⅰ]	から1 必須		
					後 期 3月12日	後 期 3月12日	国数	(6教科7科目若しくは8科目)又は(7教科7科目若しくは8科目)	[国] [数Ⅰ、数Ⅱ、数Ⅲ] [数Ⅱ、数Ⅲ、数Ⅳ] [地総、地探]、[歴総、日探]、[歴総、世探] [地総、歴総、公]、[公、倫]、[公、政・経]	必須 から1 必須	
							地歴公民理	地歴公民から2科目選択した場合 A [物基、化基、生基、地基] から2 B [物]、[化]、[生]、[地] から1	から2 A又はB		
							外情	地歴公民から1科目選択した場合 C [物基、化基、生基、地基] から2 及び [物]、[化]、[生]、[地] から1 D [物]、[化]、[生]、[地] から2 [英・英リ]、[独]、[仏]、[中]、[韓] [情Ⅰ]	から1 必須		
					前 期 2月25日	前 期 2月25日	国数	(6教科8科目若しくは9科目)又は(7教科8科目若しくは9科目)	[国] [数Ⅰ、数Ⅱ、数Ⅲ] [数Ⅱ、数Ⅲ、数Ⅳ] [地総、地探]、[歴総、日探]、[歴総、世探] [地総、歴総、公]、[公、倫]、[公、政・経]	必須 から1 必須	
							地歴公民理	地歴公民から2科目選択した場合 A [物基、化基、生基、地基] から2 B [物]、[化]、[生]、[地] から1	から1又は2 ⇨A又はB		
							外情	地歴公民から1科目選択した場合 C [物基、化基、生基、地基] から2 及び [物]、[化]、[生]、[地] から1 D [物]、[化]、[生]、[地] から2 [英・英リ]、[独]、[仏]、[中]、[韓] [情Ⅰ]	C又はD から1 必須		
					後 期 3月12日	後 期 3月12日	国数	(6教科7科目若しくは8科目)	[国] [数Ⅰ、数Ⅱ、数Ⅲ] [数Ⅱ、数Ⅲ、数Ⅳ] [地総、地探]、[歴総、日探]、[歴総、世探] [地総、歴総、公]、[公、倫]、[公、政・経]	必須 から1 必須	
							地歴公民理	地歴公民から2科目選択した場合 A [物基、化基、生基、地基] から2 B [物]、[化]、[生]、[地] から1	から1 A又はB		
							外情	地歴公民から1科目選択した場合 C [物基、化基、生基、地基] から2 及び [物]、[化]、[生]、[地] から1 D [物]、[化]、[生]、[地] から2 [英・英リ]、[独]、[仏]、[中]、[韓] [情Ⅰ]	から1 必須		
					前 期 2月25日	前 期 2月25日	国数	(6教科8科目若しくは9科目)	[国] [数Ⅰ、数Ⅱ、数Ⅲ] [数Ⅱ、数Ⅲ、数Ⅳ] [地総、地探]、[歴総、日探]、[歴総、世探] [地総、歴総、公]、[公、倫]、[公、政・経]	必須 から1 必須	
							地歴公民理	地歴公民から2科目選択した場合 A [物基、化基、生基、地基] から2 B [物]、[化]、[生]、[地] から1	から1又は2 ⇨A又はB		
							外情	地歴公民から1科目選択した場合 C [物基、化基、生基、地基] から2 及び [物]、[化]、[生]、[地] から1 D [物]、[化]、[生]、[地] から2 [英・英リ]、[独]、[仏]、[中]、[韓] [情Ⅰ]	C又はD から1 必須		
					後 期 3月12日	後 期 3月12日	国数	(6教科8科目若しくは9科目)	[国] [数Ⅰ、数Ⅱ、数Ⅲ] [数Ⅱ、数Ⅲ、数Ⅳ] [地総、地探]、[歴総、日探]、[歴総、世探] [地総、歴総、公]、[公、倫]、[公、政・経]	必須 から1 必須	
							地歴公民理	地歴公民から2科目選択した場合 A [物基、化基、生基、地基] から2 B [物]、[化]、[生]、[地] から1	から1 A又はB		
							外情	地歴公民から1科目選択した場合 C [物基、化基、生基、地基] から2 及び [物]、[化]、[生]、[地] から1 D [物]、[化]、[生]、[地] から2 [英・英リ]、[独]、[仏]、[中]、[韓] [情Ⅰ]	から1 必須		
前 期 2月25日	前 期 2月25日	国数	(6教科8科目若しくは9科目)	[国] [数Ⅰ、数Ⅱ、数Ⅲ] [数Ⅱ、数Ⅲ、数Ⅳ] [地総、地探]、[歴総、日探]、[歴総、世探] [地総、歴総、公]、[公、倫]、[公、政・経]	必須 から1 必須						
		地歴公民理	地歴公民から2科目選択した場合 A [物基、化基、生基、地基] から2 B [物]、[化]、[生]、[地] から1	から1 A又はB							
		外情	地歴公民から1科目選択した場合 C [物基、化基、生基、地基] から2 及び [物]、[化]、[生]、[地] から1 D [物]、[化]、[生]、[地] から2 [英・英リ]、[独]、[仏]、[中]、[韓] [情Ⅰ]	C又はD から1 必須							
後 期 3月12日	後 期 3月12日	国数	(6教科8科目若しくは9科目)	[国] [数Ⅰ、数Ⅱ、数Ⅲ] [数Ⅱ、数Ⅲ、数Ⅳ] [地総、地探]、[歴総、日探]、[歴総、世探] [地総、歴総、公]、[公、倫]、[公、政・経]	必須 から1 必須						
		地歴公民理	地歴公民から2科目選択した場合 A [物基、化基、生基、地基] から2 B [物]、[化]、[生]、[地] から1	から1 A又はB							
		外情	地歴公民から1科目選択した場合 C [物基、化基、生基、地基] から2 及び [物]、[化]、[生]、[地] から1 D [物]、[化]、[生]、[地] から2 [英・英リ]、[独]、[仏]、[中]、[韓] [情Ⅰ]	C又はD から1 必須							

選抜の実施教科・科目等について

(2/4)

個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等												その他の 選抜方法等		
教科等	科目名等	試験の区分	国語	数学	地歴	公民	理科	外国語	情報	小論文	実技	面接	自己推薦書	配点計		
国語	専門科目	共通テスト	200	200	※300	※300	※300	200	100					1,000	総合型	
		個別学力検査等	300											300	追加合格 欠員補充	
		計	500	200	※300	※300	※300	200	100					1,300		
その他	面接 (記述式問題を含む)	共通テスト	200	100	※※100	※※100	100	100	100					700	総合型	
		個別学力検査等										300		300		追加合格 欠員補充
		計	200	100	※※100	※※100	100	100	100			300		1,000		
その他	小論文	共通テスト	200	200	○200	○200	100	200	100					1,000	総合型	
		個別学力検査等								300				300	追加合格 欠員補充	
		計	200	200	○200	○200	100	200	100	300				1,300		
その他	小論文	共通テスト	100	100	○200	○200	100	100	100					700	総合型	
		個別学力検査等								300				300		追加合格 欠員補充
		計	100	100	○200	○200	100	100	100	300				1,000		
数学	専門科目	共通テスト	200	200	※300	※300	※300	200	100					1,000	総合型	
		個別学力検査等		400										400	追加合格 欠員補充	
		計	200	600	※300	※300	※300	200	100					1,400		
その他	面接 (記述式問題を含む)	共通テスト	100	200	※※100	※※100	100	100	100					700	総合型	
		個別学力検査等										400		400		追加合格 欠員補充
		計	100	200	※※100	※※100	100	100	100			400		1,100		
理科	専門科目	共通テスト	200	200	※※100	※※100	200	200	100					1,000	総合型	
		個別学力検査等					300							300	追加合格 欠員補充	
		計	200	200	※※100	※※100	500	200	100					1,300		
理科	専門科目	共通テスト	200	200	※※100	※※100	200	200	100					1,000	総合型	
		個別学力検査等					400							400		追加合格 欠員補充
		計	200	200	※※100	※※100	600	200	100					1,400		

別紙 1

令和 7 年度奈良教育大学入学者

学部・学科等名及び入学定員等				一般選抜 の区分 ・日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名		
					教科	出 願 科 目 名 等	
教育学部 255名 前 期 149名 後 期 62名 総合型 44名	学 校 教 育 教 員 養 成 課 程	音楽教育専修 18名 初等教育履修分野 14名 中等教育履修分野 4名 前期 初等教育履修分野 8名 中等教育履修分野 3名 後期 初等教育履修分野 4名 中等教育履修分野 1名 総合型 初等教育履修分野 2名	前 期 2月25日	国数	〔6教科8科目若しくは9科目〕又は〔7教科8科目若しくは9科目〕	〔国〕	必須
						〔数Ⅰ、数A〕、〔数Ⅰ〕	から1
						〔数Ⅱ、数B、数C〕	必須
				地歴公民理	〔地総、地探〕、〔歴総、日探〕、〔歴総、世探〕	必須	
					〔地総、歴総、公〕、〔公、倫〕、〔公、政・経〕	から1又は2	
					地歴公民から2科目選択した場合 地歴公民から1科目選択した場合	A〔物基、化基、生基、地基〕から2 B〔物〕、〔化〕、〔生〕、〔地〕から1 C〔物基、化基、生基、地基〕から2及び〔物〕、〔化〕、〔生〕、〔地〕から1 D〔物〕、〔化〕、〔生〕、〔地〕から2 〔英・英リ〕、〔独〕、〔仏〕、〔中〕、〔韓〕 〔情Ⅰ〕	⇨ A又はB ⇨ C又はD から1 必須
		後 期 3月12日	国数	〔6教科6科目若しくは7科目〕	〔国〕	必須	
					〔数Ⅰ、数A〕、〔数Ⅰ〕	から1	
					〔数Ⅱ、数B、数C〕	必須	
			地歴公民理	〔地総、地探〕、〔歴総、日探〕、〔歴総、世探〕	必須		
				〔地総、歴総、公〕、〔公、倫〕、〔公、政・経〕	から1		
				A〔物基、化基、生基、地基〕から2 B〔物〕、〔化〕、〔生〕、〔地〕から1 〔英・英リ〕、〔独〕、〔仏〕、〔中〕、〔韓〕 〔情Ⅰ〕	A又はB から1 必須		
		美術教育専修 11名 初等教育履修分野 7名 中等教育履修分野 4名 前期 初等教育履修分野 3名 中等教育履修分野 2名 後期 初等教育履修分野 2名 中等教育履修分野 1名 総合型 初等教育履修分野 2名 中等教育履修分野 1名 保健体育専修 19名 初等教育履修分野 11名 中等教育履修分野 8名 前期 初等教育履修分野 5名 中等教育履修分野 3名 後期 初等教育履修分野 4名 中等教育履修分野 3名 総合型 初等教育履修分野 2名 中等教育履修分野 2名	前 期 2月25日	国数	〔6教科6科目若しくは7科目〕	〔国〕	必須
						〔数Ⅰ、数A〕、〔数Ⅰ〕	から1
						〔数Ⅱ、数B、数C〕	必須
				地歴公民理	〔地総、地探〕、〔歴総、日探〕、〔歴総、世探〕	必須	
					〔地総、歴総、公〕、〔公、倫〕、〔公、政・経〕	から1	
					A〔物基、化基、生基、地基〕から2 B〔物〕、〔化〕、〔生〕、〔地〕から1 〔英・英リ〕、〔独〕、〔仏〕、〔中〕、〔韓〕 〔情Ⅰ〕	A又はB から1 必須	
後 期 3月12日	国数			〔6教科6科目若しくは7科目〕	〔国〕	必須	
					〔数Ⅰ、数A〕、〔数Ⅰ〕	から1	
					〔数Ⅱ、数B、数C〕	必須	
	地歴公民理			〔地総、地探〕、〔歴総、日探〕、〔歴総、世探〕	必須		
				〔地総、歴総、公〕、〔公、倫〕、〔公、政・経〕	から1		
				A〔物基、化基、生基、地基〕から2 B〔物〕、〔化〕、〔生〕、〔地〕から1 〔英・英リ〕、〔独〕、〔仏〕、〔中〕、〔韓〕 〔情Ⅰ〕	A又はB から1 必須		
家庭文化教育専修 9名 初等教育履修分野 5名 中等教育履修分野 4名 前期 初等教育履修分野 1名 中等教育履修分野 3名 後期 初等教育履修分野 1名 中等教育履修分野 1名 総合型 初等教育履修分野 3名	前 期 2月25日	国数	〔6教科8科目若しくは9科目〕又は〔7教科8科目若しくは9科目〕	〔国〕	必須		
				〔数Ⅰ、数A〕、〔数Ⅰ〕	必須		
				〔数Ⅱ、数B、数C〕	必須		
		地歴公民理	〔地総、地探〕、〔歴総、日探〕、〔歴総、世探〕	必須			
			〔地総、歴総、公〕、〔公、倫〕、〔公、政・経〕	から1又は2			
			地歴公民から2科目選択した場合 地歴公民から1科目選択した場合	A〔物基、化基、生基、地基〕から2 B〔物〕、〔化〕、〔生〕、〔地〕から1 C〔物基、化基、生基、地基〕から2及び〔物〕、〔化〕、〔生〕、〔地〕から1 D〔物〕、〔化〕、〔生〕、〔地〕から2 〔英・英リ〕、〔独〕、〔仏〕、〔中〕、〔韓〕 〔情Ⅰ〕	⇨ A又はB ⇨ C又はD から1 必須		
		後 期 3月12日	国数	〔6教科6科目若しくは7科目〕	〔国〕	必須	
					〔数Ⅰ、数A〕、〔数Ⅰ〕	から1	
					〔数Ⅱ、数B、数C〕	必須	
			地歴公民理	〔地総、地探〕、〔歴総、日探〕、〔歴総、世探〕	必須		
				〔地総、歴総、公〕、〔公、倫〕、〔公、政・経〕	から1		
				A〔物基、化基、生基、地基〕から2 B〔物〕、〔化〕、〔生〕、〔地〕から1 〔英・英リ〕、〔独〕、〔仏〕、〔中〕、〔韓〕 〔情Ⅰ〕	A又はB から1 必須		

選抜の実施教科・科目等について

(3/4)

個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等												その他の 選択 方法等			
教科等	科目名等	試験の区分	国語	数学	地歴	公民	理科	外国語	情報	小論文	実技	面接	自己 推薦書	配 点 計			
その他	実技検査 (音楽実技) 小論文	共通テスト	200	200	※ 300	※ 300	※ 300	200	100					1,000	総合型		
		個別学力 検 査 等									100	350			450	追加合格 欠員補充	
		計	200	200	※ 300	※ 300	※ 300	200	100	100	350			1,450			
その他	実技検査 (音楽実技) 小論文	共通テスト	100	100	※※ 100	※※ 100	100	100	100					600	総合型		
		個別学力 検 査 等									100	400				500	追加合格 欠員補充
		計	100	100	※※ 100	※※ 100	100	100	100	100	400			1,100			
その他	実技検査 (美術実技) 小論文	共通テスト	200	100	▲ 100	▲ 100	100	200	100					800	総合型		
		個別学力 検 査 等									100	△ 300				400	追加合格 欠員補充
		計	200	100	▲ 100	▲ 100	100	200	100	100	△ 300			1,200			
その他	実技検査 (美術実技) 小論文	共通テスト	100	100	▲ 100	▲ 100	100	100	100					600	総合型		
		個別学力 検 査 等									150	△ 450				600	追加合格 欠員補充
		計	100	100	▲ 100	▲ 100	100	100	100	150	△ 450			1,200			
その他	実技検査 (体育実技) 小論文 自己推薦書	共通テスト	200	200	※ 300	※ 300	※ 300	200	100					1000	総合型		
		個別学力 検 査 等									100	400	50	550		追加合格 欠員補充	
		計	200	200	※ 300	※ 300	※ 300	200	100	100	400	50	1,550				
その他	実技検査 (体育実技) 小論文 自己推薦書	共通テスト	100	100	※※ 100	※※ 100	100	100	100					600	総合型		
		個別学力 検 査 等									100	450	50	600		追加合格 欠員補充	
		計	100	100	※※ 100	※※ 100	100	100	100	100	450	50	1,200				
その他	面接 (記述式 問題を含む)	共通テスト	200	200	※ 300	※ 300	※ 300	200	100					1,000	総合型		
		個別学力 検 査 等										300		300		追加合格 欠員補充	
		計	200	200	※ 300	※ 300	※ 300	200	100		300		1,300				
その他	面接 (記述式 問題を含む)	共通テスト	100	100	※※ 100	※※ 100	100	100	100					600	総合型		
		個別学力 検 査 等										300		300		追加合格 欠員補充	
		計	100	100	※※ 100	※※ 100	100	100	100		300		900				

別紙 1

令和 7 年度奈良教育大学入学者

学部・学科等名及び入学定員等				一般選抜 の区分 ・日程	教科	大学入学共通テストの利用教科・科目名 出 願 科 目 名 等	
教育学部 255名 前 期149名 後 期 62名 総合型 44名	学校 教 育 教 員 養 成 課 程	教 科 教 育 専 攻	技術教育専修 4名 中等教育履修分野 4名 前期 中等教育履修分野 2名 後期 中等教育履修分野 1名 総合型 中等教育履修分野 1名	前 期 2月25日	国 数	[国] [数Ⅰ・数A]、[数Ⅰ] [数Ⅱ・数B・数C] [地総・地探]、[歴総・日探]、[歴総・世探] [地総・歴総・公]、[公・倫]、[公・政・経]	必須 から1 必須 から1又は2 ⇨A又はB
				前 期 2月25日	地歴 公民 理	地歴公民から2科目 選択した場合 A [物基・化基・生基・地基] から2 B [物]、[化]、[生]、[地] から1 地歴公民から1科目 選択した場合 C [物基・化基・生基・地基] から2 及び [物]、[化]、[生]、[地] から1 D [物]、[化]、[生]、[地] から2 [英・英リ]、[独]、[仏]、[中]、[韓] [情Ⅰ]	必須 から1 必須 から1 ⇨C又はD から1 必須
				後 期 3月12日	国 数	[国] [数Ⅰ・数A]、[数Ⅰ] [数Ⅱ・数B・数C] [地総・地探]、[歴総・日探]、[歴総・世探] [地総・歴総・公]、[公・倫]、[公・政・経]	必須 から1 必須 から1 A又はB
				後 期 3月12日	地歴 公民 理	A [物基・化基・生基・地基] から2 B [物]、[化]、[生]、[地] から1 [英・英リ]、[独]、[仏]、[中]、[韓] [情Ⅰ]	必須 から1 必須 から1 必須
			英語教育専修 12名 中等教育履修分野 12名 前期 中等教育履修分野 6名 後期 中等教育履修分野 4名 総合型 中等教育履修分野 2名	前 期 2月25日	国 数	[国] [数Ⅰ・数A]、[数Ⅰ] [数Ⅱ・数B・数C] [地総・地探]、[歴総・日探]、[歴総・世探] [地総・歴総・公]、[公・倫]、[公・政・経]	必須 から1 必須 から1又は2 ⇨A又はB
				前 期 2月25日	地歴 公民 理	地歴公民から2科目 選択した場合 A [物基・化基・生基・地基] から2 B [物]、[化]、[生]、[地] から1 地歴公民から1科目 選択した場合 C [物基・化基・生基・地基] から2 及び [物]、[化]、[生]、[地] から1 D [物]、[化]、[生]、[地] から2 [英・英リ]、[独]、[仏]、[中]、[韓] [情Ⅰ]	必須 から1 必須 から1 ⇨C又はD から1 必須
				後 期 3月12日	国 数	[国] [数Ⅰ・数A]、[数Ⅰ] [数Ⅱ・数B・数C] [地総・地探]、[歴総・日探]、[歴総・世探] [地総・歴総・公]、[公・倫]、[公・政・経]	必須 から1 必須 から1 A又はB
				後 期 3月12日	地歴 公民 理	A [物基・化基・生基・地基] から2 B [物]、[化]、[生]、[地] から1 [英・英リ]、[独]、[仏]、[中]、[韓] [情Ⅰ]	必須 から1 必須 から1 必須
			書道教育専修 15名 前期 9名 後期 5名 総合型 1名	前 期 2月25日	国 数	[国] [数Ⅰ・数A]、[数Ⅰ] [数Ⅱ・数B・数C] [地総・地探]、[歴総・日探]、[歴総・世探] [地総・歴総・公]、[公・倫]、[公・政・経]	必須 から1 必須 から1又は2 ⇨A又はB
				前 期 2月25日	地歴 公民 理	地歴公民から2科目 選択した場合 A [物基・化基・生基・地基] から2 B [物]、[化]、[生]、[地] から1 地歴公民から1科目 選択した場合 C [物基・化基・生基・地基] から2 及び [物]、[化]、[生]、[地] から1 D [物]、[化]、[生]、[地] から2 [英・英リ]、[独]、[仏]、[中]、[韓] [情Ⅰ]	必須 から1 必須 から1 ⇨C又はD から1 必須
				後 期 3月12日	国 数	[4教科5科目] 又は [5教科5科 目若しくは6科 目] [数Ⅰ・数A]、[数Ⅰ] [数Ⅱ・数B・数C] [地総・地探]、[歴総・日探]、[歴総・世探] [地総・歴総・公]、[公・倫]、[公・政・経]	必須 から1 必須 から1 から1 ◆
				後 期 3月12日	地歴 公民 理	A [物基・化基・生基・地基] から2 B [物]、[化]、[生]、[地] から1 [英・英リ]、[独]、[仏]、[中]、[韓] [情Ⅰ]	必須 から1 必須 から1 必須
			文化遺産教育専修 7名 前期 4名 後期 2名 総合型 1名	前 期 2月25日	国 数	[国] [数Ⅰ・数A]、[数Ⅰ] [数Ⅱ・数B・数C] [地総・地探]、[歴総・日探]、[歴総・世探] [地総・歴総・公]、[公・倫]、[公・政・経]	必須 から1 必須 から1又は2 ⇨A又はB
				前 期 2月25日	地歴 公民 理	地歴公民から2科目 選択した場合 A [物基・化基・生基・地基] から2 B [物]、[化]、[生]、[地] から1 地歴公民から1科目 選択した場合 C [物基・化基・生基・地基] から2 及び [物]、[化]、[生]、[地] から1 D [物]、[化]、[生]、[地] から2 [英・英リ]、[独]、[仏]、[中]、[韓] [情Ⅰ]	必須 から1 必須 から1 ⇨C又はD から1 必須
				後 期 3月12日	国 数	[国] [数Ⅰ・数A]、[数Ⅰ] [数Ⅱ・数B・数C] [地総・地探]、[歴総・日探]、[歴総・世探] [地総・歴総・公]、[公・倫]、[公・政・経]	必須 から1 必須 から1 A又はB
				後 期 3月12日	地歴 公民 理	A [物基・化基・生基・地基] から2 B [物]、[化]、[生]、[地] から1 [英・英リ]、[独]、[仏]、[中]、[韓] [情Ⅰ]	必須 から1 必須 から1 必須

選抜の実施教科・科目等について

(4/4)

個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等													その他の 選抜方法等
教科等	科目名等	試験の区分	国語	数学	地歴	公民	理科	外国語	情報	小論文	実技	面接	自己推薦書	配点 合計	
その他	面接 (記述式問題を含む)	共通テスト	200	200	※300	※300	※300	200	100					1,000	総合型
		個別学力検査等										300		300	追加合格 欠員補充
		計	200	200	※300	※300	※300	200	100					1,300	
その他	面接 (記述式問題を含む)	共通テスト	100	100	※※100	※※100	100	100	100					600	総合型
		個別学力検査等										300		300	
		計	100	100	※※100	※※100	100	100	100			300		900	
英語	専門科目	共通テスト	200	200	※300	※300	※300	200	100					1,000	総合型
		個別学力検査等						300						300	追加合格 欠員補充
		計	200	200	※300	※300	※300	500	100					1,300	
英語	専門科目	共通テスト	100	100	※※100	※※100	100	200	100					700	総合型
		個別学力検査等						300						300	
		計	100	100	※※100	※※100	100	500	100					1,000	
その他	実技検査 (書道実技) 小論文	共通テスト	200	200	※300	※300	※300	200	100					1,000	総合型
		個別学力検査等								100	450			550	追加合格 欠員補充
		計	200	200	※300	※300	※300	200	100	100	450			1,550	
その他	実技検査 (書道実技) 小論文	共通テスト	200	100 ◎ 100	◎ 100	◎ 100	◎ 100	100	100					600	総合型
		個別学力検査等								100	500			600	
		計	200	100 ◎ 100	◎ 100	◎ 100	◎ 100	100	100	100	500			1,200	
その他	小論文 (選択問題として 適形表現を含む)	共通テスト	200	200	※300	※300	※300	200	100					1,000	総合型
		個別学力検査等								450				450	追加合格 欠員補充
		計	200	200	※300	※300	※300	200	100	450				1,450	
その他	小論文 (選択問題として 適形表現を含む)	共通テスト	100	100	※※100	※※100	100	100	100					600	総合型
		個別学力検査等								500				500	
		計	100	100	※※100	※※100	100	100	100	500				1,100	

別紙 1 における留意事項

1. 複数の教科・出題科目から選択となっている場合で、複数の教科・出題科目を受験した場合は、地理歴史、公民及び理科（基礎を付していない科目2科目）については第1解答科目の成績を、数学については高得点の科目の成績を用います。ただし、理科について、基礎を付した科目（2科目合計）及び基礎を付していない科目1科目を受験した場合はどちらか高得点の科目の成績を用います。
2. 美術教育専修については、複数の教科・出題科目から選択となっている場合で、複数の教科・出題科目を受験した場合は、地理歴史、公民から2科目を受験した場合及び理科（基礎を付していない科目2科目を受験した場合、又は基礎を付した科目（2科目合計）及び基礎を付していない科目1科目を受験した場合）、数学は、いずれもどちらか高得点の科目の成績を用います。
3. 外国語のうち「英語」を選択した場合は、リーディング（100点満点）を160点満点に、リスニング（100点満点）を40点満点に換算し、合わせて200点満点とします。リスニング免除者については、リーディング（100点満点）を200点満点に換算するものとします。
- なお、各専修で定めた配点が200点満点でない場合は、更にそれを各専修が定めた配点に換算するものとします。
4. 地理歴史及び公民については、以下のとおりとする。
- ア 6出題科目のうちから最大2出題科目を選択。
- イ 「地理総合、歴史総合、公共」を選択する場合については、出題範囲（「地理総合」、「歴史総合」、「公共」）のうち、いずれか2科目（「地理総合」及び「歴史総合」、「地理総合」及び「公共」、「歴史総合」及び「公共」）の内容の問題を選択解答。
- ウ 2出題科目を選択する場合においては、以下の組合せ以外の出題科目の組合せを選択。
- ・「公共、倫理」と「公共、政治・経済」の組合せを選択することはできない。
 - ・「地理総合、歴史総合、公共」を選択した者は、選択解答した問題の出題範囲の科目と同一名称を含む科目の組合せを選択することはできない。
5. 理科の出題科目の選択方法Cである「物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎」において2科目の内容の問題を選択、並びに「物理」「化学」「生物」及び「地学」の4科目から1科目を選択する場合、「物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎」において選択した2科目の内容と同一名称を付した科目の選択は認められません。例：「物理基礎」と「物理」
6. ※は選択教科を示し、地理歴史、公民及び理科を合わせて4出題科目以上受験した場合は、次のとおり成績を用います。

受験パターン			成績利用方法
Ⅰ	地理歴史 公民	2科目	地理歴史、公民の第1解答科目及び次の①かつ② ①理科の基礎を付した科目（2科目合計）と基礎を付していない科目のうち高得点の科目 ②地理歴史、公民の第2解答科目と上記①以外の科目のうち高得点の科目
	理科	基礎を付した科目（2科目合計）及び基礎を付していない科目（1科目）	
Ⅱ	地理歴史 公民	2科目	地理歴史、公民の第1解答科目及び次の①かつ② ①理科の基礎を付していない科目の第1解答科目 ②地理歴史、公民と理科の基礎を付していない科目の第2解答科目のうち高得点の科目
	理科	基礎を付していない科目2科目	

7. ※※は選択教科を示し、地理歴史、公民の第1解答科目の成績を用います。
8. ○は選択教科を示し、地理歴史、公民から2科目の成績を用います。
9. ▲は地理歴史、公民から2科目を受験した場合、高得点の科目の成績を用います。
10. △の配点内訳は、紙による立体製作を実技検査点数全体の1/3、静物写生を実技検査点数全体の2/3とします。
11. ◆で理科を選択する場合は、選択方法A又はBから選択します。
12. ◎は地理歴史、公民の第1解答科目、理科の基礎を付した科目（2科目合計）、理科の基礎を付していない科目の第1解答科目、数学（[数Ⅱ、数B、数C]）から高得点の科目の成績を用います。
13. 令和7年度大学入学共通テストの利用教科・科目の旧教育課程履修者等に対する経過措置について
旧教育課程履修者等のうち希望者は、大学入学共通テストが実施する旧教育課程履修者等に対する経過措置に則って、経過措置科目も選択できることとします。

別紙 2

専門科目の出題範囲

専攻・専修		科目	区分	出題範囲
教 科 教 育 専 攻	国語教育専修	国語	前期日程	「現代の国語」、「言語文化」、「論理国語」、「文学国語」、「国語表現」、「古典探究」
	数学教育専修	数学	前期日程	「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ」、「数学Ⅲ」の全範囲 「数学 A」（「図形の性質」、「場合の数と確率」）、 「数学 B」（「数列」、「統計的な推測」）、 「数学 C」（「ベクトル」、「平面上の曲線と複素数平面」）
	理科教育専修	理科	前期日程 後期日程	①「物理基礎・物理」 ②「化学基礎・化学」 ③「生物基礎・生物」 ④「地学基礎・地学」 } いずれか選択 （注）選択科目しか受験できません。
	英語教育専修	英語	前期日程 後期日程	「英語コミュニケーションⅠ」、「英語コミュニケーションⅡ」、「英語コミュニケーションⅢ」、「論理・表現Ⅰ」、「論理・表現Ⅱ」、「論理・表現Ⅲ」

※ 旧教育課程履修者等に対して特別な措置はとりませんが、出題内容によって配慮します。

別紙 3

実技検査等の内容・評価の観点（前期日程・後期日程共通）

専攻・専修		内 容 ・ 評 価 の 観 点	
音楽教育専修	共通種目	【検査内容】 以下の課題により、音楽的能力、理解力及び表現力をみます。	
		新曲視唱（8小節程度の旋律を階名視唱する。）	
音楽教育専修	選択種目	ピアノ J.S.バッハ、J.ハイドン、W.A.モーツァルト、L.v.ベートーヴェン、F.ショパン、F.リスト、J.ブラームスの作品から1曲 ※ピアノ・ソナタや組曲からの単一章章（曲）を抜粋する場合や、《平均律クラヴィーア曲集》からフーガのみを抜粋する場合も1曲とみなします。なお、変奏曲から一部の変奏を抜粋することは認めません。必ず出願時に明記してください。楽章などが明記されていない場合は全曲とみなし、演奏する箇所を試験当日に指定します。	
		下記の歌曲の中から1曲を選び歌います。 (1) A.Caldara : Sebben, crudele 二短調又はホ短調（いずれかを選択） (2) F.Gasparini : Lasciar d'amarti へ短調 (3) F. P.Tosti : Sogno 変ロ長調又は変イ長調（いずれかを選択） (4) 山田耕筰 : 赤とんぼ へ長調又は変ホ長調（いずれかを選択） (5) 成田為三 : 浜辺の歌 変イ長調又はへ長調（いずれかを選択） (6) 中田喜直 : むこうむこう へ長調	
音楽教育専修	選択種目	管楽器 任意の楽曲又は練習曲（1曲）	
		邦楽器 箏又は三味線の任意の楽曲（1曲）	
音楽教育専修	選択種目	【評価の観点】 新曲視唱、ピアノ、声楽・管楽器・邦楽器の検査により、音楽科を担当する教師としての資質、音楽的表現力について評価します。	
		【持ち物】 選択種目Bを選択する者は音楽実技種目に記入した楽器を、Cを選択する者は邦楽器を各自持参してください。	
音楽教育専修	選択種目	【備考】 (1) 新曲視唱については、主和音、開始音のみ与えます。 (2) 選択種目はA・B・Cのうち、いずれか1つを選択してください。声楽曲は、調性を選んで記入してください。なお、出願後の変更は認めません。 (3) ピアノ、選択種目はすべて暗譜で演奏してください。 (4) ピアノ及び管楽器の楽曲は、繰り返しを行わないこととします。 (5) 演奏は試験時間の都合により途中で切ることがありますが、審査に影響はありません。 (6) 声楽、管楽器、邦楽器については、リハーサル室を設けますが、ピアノについては、リハーサル室はありません。 (7) 選択種目Bの管楽器は、吹奏楽で使用される管楽器に限りです。 (8) 選択種目は入学後の専門領域を意味するものではありません。 (9) 新型コロナウイルス感染症対策のため、新曲視唱、ピアノ実技検査はマスクを着用したままで行う場合があります。マスク着用による発音の不明瞭さ、声量の大小は審査に影響はありません。	
		美術教育専修	共通種目
1. 紙による立体制作 1課題 1時間 ＜B 3判の両面色違いの造形紙（厚口 5 枚組）＞と＜B 4判の両面色違いの造形紙（薄口 5 枚組）＞を使い、「優勝記念のトロフィー」「不思議な海賊船」「四本の足で立つ想像上の動物」「丈夫な塔」「恐ろしい花」「生き物の巣」「未来の建築」「怒りの仮面」などといった図画工作・美術の授業でも扱われるようなテーマで立体を作ります。 ※当日はテーマを一つ指定しますが、上記のテーマはあくまで例示であり、実際には上記以外からも出題されます。			
美術教育専修	共通種目	2. 静物写生（着色） 1課題 2時間 身近にある 2 つ程度のモチーフ〔プラスチック容器、コップ、金属の缶、ハケ、布テープ、電球、スプレー型容器、マスク、箱型容器（洗剤）、タオル、ボックスティッシュ、軍手、食品用ラップ、紙袋、テニスボールなど〕を机の上に自由に組み合わせさせておき、A 3 判画用紙に描きます。 ※上記のモチーフはあくまで例示であり、実際には上記以外からも出題されます。	
		【検査時間・配当時間】 上記の配当時間は、おおよその目安ですので、合計3時間の中で自分の計画にあわせて変えてかまいません。またこの合計3時間のほかに、「説明及び準備時間」をとります。	
美術教育専修	共通種目	【評価の観点】 1.紙による立体制作課題について 発想・構想に工夫は見られるか、紙の特徴を生かしたつくり方（山折り、谷折り、じゃばら折りなど図画工作・美術の授業で用いる技法）をしているかなどを総合的にみます。 2.静物写生（着色）について 形、材質感を捉えて表現できたか、色や画面構成は良いかなどを総合的にみます。 1、2の課題を通じて、図画工作や美術の授業で、子どもたちに創造活動の楽しさを味わわせることができる基盤となる資質・能力が備わっているのかをみます。	
		【持ち物】 はさみ、カッターナイフ、鉛筆、消しゴム、水彩絵の具一式（アクリル系絵の具は不可）、パレット、筆、水入れ、雑巾を持参してください。その他の用具は持参してはいけません。 なお、立体製作の造形紙、カッターマット、定規、のり、セロハンテープ、ホッチキス、仮とめ用クリップ、静物写生の紙、画板、イーゼル（画架）は、大学で用意するので不要です。	

教科教育専攻	保健体育専修	【検査内容】 以下の5種目の検査を行います。 1. 50m走 2. ハンドボール投げ 3. 鉄棒運動 4. マット運動 5. ボール運動 【評価の観点】 上記の課題によって、基本的な運動能力を総合的に評価します。 【持ち物】 運動靴（屋内用と屋外用の2足）を持参してください。また、必要に応じて、雨具（傘など）・防寒服・飲料水を持参してください。 【備考】 (1) スパイクシューズの使用は認めません。 (2) ウォーミングアップについては、集合時に指示します。 (3) 雨天時には、上記の実技内容が一部変更されることがあります。 (4) 更衣室を用意しますが、できるだけ運動のできる服装で来てください。
伝統文化教育専攻	書道教育専修	【検査内容】 以下の課題により、高校『書道Ⅰ』、『書道Ⅱ』教科書に掲載されている古典等に基づく書道の表現能力をみます。 1. 臨書 漢字（楷書・行書）、仮名。いずれも半紙程度 2. 創作 半紙使用（漢字または仮名の課題のうち、いずれか1つを選択して創作してください。） 【評価の観点】 1の課題について 課題となっている古典の特徴を捉え、点画の用筆表現ができているか、用紙にバランスよく収めることができているかをみます。 2の課題について 漢字、仮名ともに、基本点画の用筆法ができているか、文字構造がしっかり形どられているかをみます。 1、2の課題を総合的に採点し評価します。 【持ち物】 太筆（半紙6字書き程度）、仮名用細筆、墨（墨汁も可）、硯、文鎮、練習用半紙、下敷（半紙用）等、書道用具一式を持参してください。

別紙4

小論文の内容・評価の観点

小論文では各専修に即した論述問題を課すことで主に「思考力・判断力・表現力等の能力」を評価します。具体的な小論文の内容・評価の観点は以下のとおりです。

専攻・専修		区分	内容・評価の観点
教育発達専攻	教育学専修	前期日程	教育と発達に関する諸問題について、問題意識、記述の論理性と説得性、文章表現力などを総合的に評価します。 (専攻共通問題1問、専修からの問題1問、計2問出題します。)
		後期日程	教育と発達に関する諸問題について、問題意識、記述の論理性と説得性、文章表現力などを総合的に評価します。
	心理学専修	前期日程	教育と発達に関する諸問題について、問題意識、記述の論理性と説得性、文章表現力などを総合的に評価します。 (専攻共通問題1問、専修からの問題1問、計2問出題します。)
		後期日程	教育と発達に関する諸問題について、問題意識、記述の論理性と説得性、文章表現力などを総合的に評価します。
	幼年教育専修	前期日程	教育と発達に関する諸問題について、問題意識、記述の論理性と説得性、文章表現力などを総合的に評価します。 (専攻共通問題1問、専修からの問題1問、計2問出題します。)
	特別支援教育専修	前期日程	教育と発達に関する諸問題について、問題意識、記述の論理性と説得性、文章表現力などを総合的に評価します。 (専攻共通問題1問、専修からの問題1問、計2問出題します。)
		後期日程	教育と発達に関する諸問題について、問題意識、記述の論理性と説得性、文章表現力などを総合的に評価します。

専攻・専修		区分	内容・評価の観点
教科教育専攻	社会科教育専修	前期日程 後期日程	現代の社会に関する諸問題についての関心や知識を幅広く持っていることをみるために、人文、社会等の分野から選んだテーマに即して論述解答させます。出題の意図を正確に把握し、論理的に自分の考えや意見を述べることができるかどうかをみます。
	音楽教育専修	前期日程 後期日程	音楽教育や音楽芸術分野に関する諸問題について出題します。出題の内容と意図を理解した上で関心と基礎知識を応用し、論理性、説得力のある記述ができるかどうかを総合的に評価します。
	美術教育専修	前期日程 後期日程	図画工作・美術と教育に関する知識や諸問題について、問題意識、記述の論理性と説得力、文章表現力などを総合的に評価します。
	保健体育専修	前期日程 後期日程	現代社会における保健体育、健康、スポーツに関する諸問題について記述させ、出題の意図の把握、問題意識、論理的な文章表現等を総合的に評価します。
伝統文化教育専攻	書道教育専修	前期日程 後期日程	書道に関する基礎知識（中国および日本の書道史の概略、代表的な古典名、筆者名、内容、用語等）と、それらをふまえた思考力、文章表現力を総合的にみます。また、現代社会における伝統文化の役割や意義、教育的課題等について、論理的に自身の考えや意見を述べるができるかをみます。あわせて、記述式解答をもとに、硬筆書写力をみます。 【持ち物】鉛筆・消しゴムを持参してください。
	文化遺産教育専修	前期日程	まず文化遺産とその教育への活用方法に対する考え方を総合的にみます。さらに、中学校美術免許取得を希望する者に対しては、与えられたモチーフの形体、材質感などを的確に捉えて抽出できたか、また構成は良いかなどに関する造形表現力をみます。中学校理科免許取得を希望する者に対しては、文化遺産に関連する自然科学の理解と認識をみます。 【持ち物】鉛筆・消しゴムを持参してください。
		後期日程	まず文化遺産に関する基礎知識と、対象観察力・文章表現力を総合的にみます。さらに、中学校美術免許取得を希望する者に対しては、与えられたモチーフの形体、材質感などを的確に捉えて抽出できたか、また構成は良いかなどに関する造形表現力をみます。中学校理科免許取得を希望する者に対しては、文化遺産に関連する自然科学の理解と認識をみます。 【持ち物】鉛筆・消しゴムを持参してください。

別紙5

面接の内容・評価の観点

面接の中で「思考力・判断力・表現力等の能力」を適切に評価するために、記述式問題を課します。

専攻・専修		区分	内容・評価の観点
教育攻発達	幼年教育専修	後期日程	集団面接の形式で、志望の動機、子どもの発達・教育（保育）の問題意識、教職への意欲などについて問い（記述による問いを含む）、評価します。ただし、志願者数により、個人面接となることがあります。
教科教育専攻	国語教育専修	後期日程	集団面接の形式で、本専修を志望した動機、教科内容に関する知識、入学後の学習計画、教職への意欲などについて問い（記述による問いを含む）、関心・意欲・思考力・表現力などを総合的に評価します。ただし、志願者数により、個人面接となることがあります。
	数学教育専修	後期日程	個人面接の形式で、本学を志望した動機、入学後の学習計画、数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A（図形の性質、場合の数と確率）、数学B（数列、統計的な推測）、数学C（ベクトル、平面上の曲線と複素数平面）に係る基本的な内容、教職への意欲などについて問い（記述による問いを含む）、意欲・関心・思考力・表現力などを総合的に評価します。ただし、志願者数により、集団面接となることがあります。
	家庭科教育専修	前期日程 後期日程	個人面接の形式で、家庭基礎に係る知識、教科内容に関する関心、科学的思考力、教職への意欲などについて問い（記述による問いを含む）、関心・意欲・思考力・表現力などを総合的に評価します。ただし、志願者数により、集団面接となることがあります。
	技術教育専修	前期日程 後期日程	個人面接の形式で、本学を志望した動機、教科内容に関する知識、教職への意欲などについて問い（記述による問いを含む）、意欲・関心・思考力・表現力などを総合的に評価します。

別紙 6

第一次選考（専修）の内容、評価の観点、加点対象となる公的な資格等

第一次選考（専修）では、主に以下の入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）1～4について確認・評価します。

アドミッション・ポリシー（1～4抜粋）

- 「1. 子どもの成長と発達に寄り添い関わっていく意欲をもつ人」
- 「2. 教育を通じてよりよい社会を築いていく意欲をもつ人」
- 「3. 文化、科学、芸術に魅力を感じ、その価値を子どもに伝えるための思考力と表現力を磨きつづける意欲をもつ人」
- 「4. 他者の意見や気持ちを受けとめ、自分の意見や思いを表現し、他者と協働しながら課題の解決に立ち向かうことができる人」

具体的な内容及び評価の観点等は下表のとおりです。

表

専攻	専 修	第一次選考（専修）の内容、評価の観点、加点対象となる公的な資格等
教 育 発 達 専 攻	教育学専修	教育に関する資料を提示し、そのことについての講義を行い、レポートを課す。そのレポートの内容に基づいて集団面接の形式で質疑応答を行い、教育にかかる理解や関心のほか、学校教員としての資質・能力を総合的に評価する。あわせて、教育学専修を志望した理由についても確認する。
	心理学専修	子どもの発達・教育に関する課題やテーマを与え、その課題やテーマについてのプレゼンテーションを行わせ、その内容に基づいて個人面接（志願者が多数の場合は集団面接）の形式で質疑応答を行う。これにより、子どもの発達・教育にかかる理解や関心、課題やテーマを正確に読み取る力のほか、小学校教員としての資質・能力を総合的に評価する。
	幼年教育専修	幼児教育・保育に関する講義等を行い、その内容に即した課題についてレポートを課す。その上で、その課題に基づくプレゼンテーション等を課し、乳幼児や幼児教育・保育に関する関心や理解を中心に、講義等の理解力、課題を解決し表現しようとする意欲や能力等、保育者としての資質・能力を総合的に評価する。
	特別支援教育専修	人間（障害がある場合を含む。）の発達と教育に関する講義を行い、レポートを課した後、レポートの内容に基づいて個人面接の形式で質疑応答を行い、人間の発達と教育にかかる理解や関心のほか、特別支援教育を担当する教員としての資質・能力を総合的に評価する。あわせて志望動機についても確認する。
教 科 教 育 専 攻	国語教育専修	国語に関する文章を読ませ、それをもとに、いくつかの課題を行わせることにより、国語の諸問題への理解や関心、またその発信力、表現力、教科を担当する教員としての資質・能力を総合的に評価する。試験は個人面接の形式で行う。
	社会科教育専修	人文、社会等の分野から選んだテーマに関する講義等を行い、レポートを課し、人文、社会等にかかる理解や関心、社会科を担当する教員としての資質・能力を総合的に評価する。
	数学教育専修	数学の問題を課し、白板や模型等を使って解決させ、その解決過程等について個人面接の形式でプレゼンテーションを行わせ（※）、数学にかかる理解や関心のほか、算数・数学科の教員としての資質・能力を総合的に評価する。あわせて、算数・数学科の教員になることを目指す理由や、算数・数学についての経験やアピールを確認する。 ※志願者数により、プレゼンテーションに代えて記述式試験で評価することがある。
	理科教育専修	自然科学におけるものの見方、考え方に関係するテーマに関する講義を行い、レポートを課し、自然科学に関する関心や、科学的な思考力・表現力を身につける意欲、そのほか理科を担当する教員としての資質・能力を総合的に評価する。
	音楽教育専修	小学校音楽科の授業内容に関する講義を行い、レポートを課した後、レポートについて個人面接の形式でプレゼンテーションを行わせる。その内容に基づいて質疑応答を行い、志望理由書などの内容も踏まえながら、他者との協働経験、現代の教育実践に対する理解や関心ならびに地域の初等教育への意欲を評価する。実技検査として、子どもの歌の弾き歌いをさせ、音楽を担当する教員としての適性と資質・能力を評価する。 ○加点対象となる公的な資格等 ・生徒会活動（会長、副会長などの生徒会役員に1年以上）、部活動（2年以上） 【持ち物】 受験者自身が選択した子どもの歌（1曲）の弾き歌い用楽譜

教 科 教 育 専 攻	美術教育専修	大学教員が指導者となって授業を行い、その中で、実技（図画工作・美術の授業でも扱われるようなテーマでの紙による立体制作）とレポートを課す。授業の中での、①導入やまとめの時間での授業者と受験者との対話、②実技内容、③図画工作・美術の内容及び現代の教育課題に関するレポートが評価対象となる。これらを通して、図画工作・美術における理解力と思考力、技能と表現力を問い、子どもたちに創造活動の楽しさを味わわせることができる基盤となる小学校教員や中学校教員としての資質・能力を総合的に評価する。 【持ち物】 はさみ、カッターナイフ、鉛筆、消しゴム、雑巾 その他の用具は持参しないこと。なお、カッターマット、定規、のり、セロハンテープ、ホッチキス、のり付け用の紙、仮とめ用のクリップ、立体制作用の造形紙（B3判の両面色違いの造形紙＜厚口5枚組＞、B4判の両面色違いの造形紙＜薄口5枚組＞）は、大学で用意するので不要。
	保健体育専修	運動に関する課題やテーマを与え、実技および筆記試験等を課すことにより、スポーツ文化についての理解や関心、健康教育の重要性の認識のほか、保健体育を担当する教員としての資質・能力を総合的に評価する。 上記とあわせて、個人面接の形式で志望動機、スポーツ経験（スポーツ・運動歴調書の内容を含む。）、教員を志す者としての資質、保健体育についての興味・関心、抱負等についても評価する。 【持ち物】 運動靴（室内用と屋外用の2足）・運動服（ただし、更衣室は用意しますが、できるだけ運動服で来てください）、必要に応じて雨具（傘など）・飲料水 なお、スパイクシューズの使用は認めない。着替えやウォーミングアップについては、集合時に指示する。
	家庭科教育専修	家庭科の学習内容に関するテーマを与え、それについて白板等を使って説明等を行わせる。その内容に基づいて個人面接または集団面接の形式で質疑応答等を行い、家庭科の知識・技能・理解のほか、小学校で家庭科を担当する教員としての資質・能力を総合的に評価する。 ○加点対象となる公的な資格等 ・全国高等学校家庭科被服製作技術検定2級以上 ・全国高等学校家庭科食物調理技術検定2級以上 ・全国高等学校家庭科保育技術検定2級以上 （公益財団法人 全国高等学校家庭科教育振興会）
	技術教育専修	ものづくりに関する課題やテーマを与え、実技等を行わせ、その過程等についてプレゼンテーションを行わせ（※）、ものづくりに関する知識や技能のほか、中学校技術科の教員としての資質・能力を総合的に評価する。あわせて、個人面接の形式で中学校技術科の教員になることを目指す理由、教育への意欲、ものづくりについての経験などを確認する。 ※志願者数により、プレゼンテーションに代えてレポートを課すことがある。 【持ち物】 課題を解くために、汚れる作業が必要な場合がある。それに備えて、汚れてもよい服（体操着など）を用意すること。
	英語教育専修	教育に関する講義を行い、英語のレポートを課す。また、英語でプレゼンテーションを行わせる。さらに、プレゼンテーションに基づいて個人面接の形式で質疑応答を行い、英語教育にかかる理解や関心のほか、英語を担当する教員としての資質・能力を総合的に評価する。あわせて、教員への適性と意欲を確認する。使用言語は原則的に英語とする。試験での辞書等の使用は認めない。 ○加点対象となる公的な資格等 ・英検1級、英検準1級、英検2級
伝 統 文 化 教 育 専 攻	書道教育専修	書道（楷書、行書、仮名）に関する実技や小論文により、書道にかかる理解や関心のほか、書道教育を担当する教員としての資質・能力を総合的に評価する。あわせて、個人面接の形式で書道教育にかかる資質、思考力、表現力及び意欲等について確認する。 【持ち物】 漢字用半紙・仮名用半紙・漢字用半紙に4文字から6文字用の筆・古筆原寸大臨書ができる仮名用小筆・墨（墨波可）・硯・下敷き・文鎮等、書道用具一式
	文化遺産教育専修	文化遺産の材質に関する自然科学的内容の講義を行い、レポートを課した後、レポートの内容に基づいて質疑応答を個人面接の形式で行う。文化遺産の保護・継承にかかる理解や関心、行動のほか、理科ないし美術を担当し、生徒をはじめとする他者と協働しながら課題の解決に立ち向かう教員・教育者としての資質・能力を総合的に評価する。